



# 要点まとめシート

漢字・語い

# ことわざ

- 意味と用例をセットで覚えよう！

**果報は寝て待て**  
幸せは人の力だけでつかみとれるものではないから、あせらずに運が向いてくるのを待てばよい。

**良薬は口に苦し**

本当に自分のためになる忠告は、聞くのが辛いものである。

**情けは人のためならず**

人に親切にすれば、その人のためになるだけでなく、めぐりめぐつて自分にもよい結果が返ってくるものだ。

**人のふり見て我がふり直せ**

人のすることをよくないと思うときは、自分はどうなのかを反省し、悪いところは直しなさい。

**背に腹はかえられない**

大切なことのためには、少しごらいの犠牲は仕方がない。

**あぶ蜂取らず**

あれもこれもと欲張ると、結局どちらもうまくいかない。

**二階から目薬**

やり方が回りくどくて、効果がないことのたとえ。

**木を見て森を見ず**

小さいことばかりにとらわれて、全体が見えないことのたとえ。

**急がば回れ**

物事を急ぐときこそ、遠回りに思っても安全な手段を取ったほうが、よい結果になるということ。

**石橋をたたいて渡る**

用心をしたうえで、さらに用心をすること。

**転ばぬ先の杖**

失敗しないように、あらかじめ用心すること。

**渡る世間に鬼はない**

世の中は暮らしにくく、情けもないように見えるが、そんな世の中にも心の優しい人はいるものだ。

**旅は道連れ世は情け**

旅先でよい仲間がいることは頼もしいし、また、世の中を渡つていくには人情が必要だということ。

**かわいい子には旅をさせよ**

子どもがかわいいなら、他人の中に出して苦労させたほうがよい。

**魚心あれば水心**

相手が自分に對して好意を見せれば、自分も相手に好意を持つ用意があるということ。

**売り言葉に買い言葉**

けんかをしかけるような相手の言葉に對して、同じように言い返してけんかになること。

**好き」そ物の上手なれ**

好きだからこそそのことを熱心にやるので、自然と上手になるものだ。

**覆水盆に返らず**

一度してしまつたことは取り返しがつかないということ。

**仏の顔も三度**

どんなに情け深い人であつても、たびたびひどいことをされれば、ついには怒る。許すにも限界があるということ。

**一寸の虫にも五分の魂**

どんなに小さくて弱いものでも、それ相当の意地があるから、ほかにはできない。

**類は友を呼ぶ**

趣味や考え、性格などが似ている人たちは自然に集まつてくるものである。

# ルール

・ 基本的なルールと代表的な例をしつかり覚えよう！

現代仮名遣いに直すときの  
語頭・助詞以外の「は・ひ・ふ・へ・ほ」  
「(わ)・(い)・(う)・(え)・(お)」に直す。

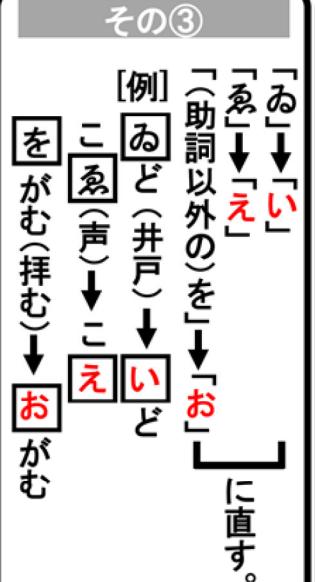
※ただし、複合語はもとの語に分けて考える。



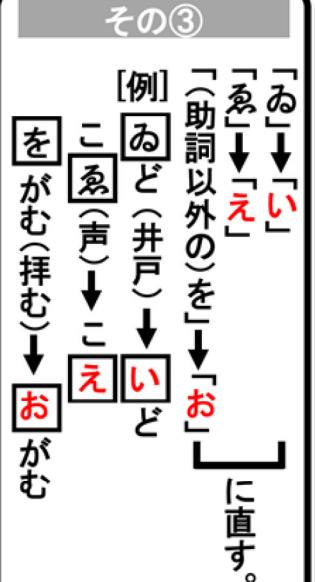
ア段の音+う(ふ) → 「オ段の音」+(う)  
「イ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(ゆう)  
「エ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(よう)



ア段の音+う(ふ) → 「オ段の音」+(う)  
「イ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(ゆう)  
「エ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(よう)



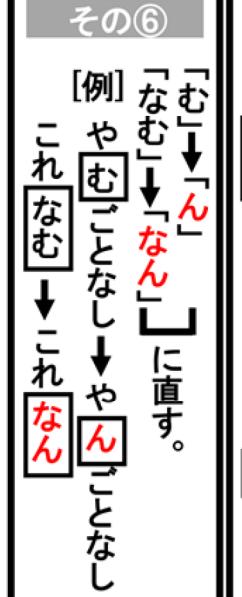
ア段の音+う(ふ) → 「オ段の音」+(う)  
「イ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(ゆう)  
「エ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(よう)



ア段の音+う(ふ) → 「オ段の音」+(う)  
「イ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(ゆう)  
「エ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(よう)



ア段の音+う(ふ) → 「オ段の音」+(う)  
「イ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(ゆう)  
「エ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(よう)



ア段の音+う(ふ) → 「オ段の音」+(う)  
「イ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(ゆう)  
「エ段の音+う(ふ) → 「イ段の音」+(よう)

**覚えておきたい古語**  
・古語ならではの意味、現代語の意味との違いに注意しよう！

いとーとも。非常に。

つれづれなりーすることがなくて退屈だ。

やむーとなしー格別だ。高貴だ。尊い。

やうやうー次第に。だんだん。

うしー辛い。苦しい。いやだ。

よにーたいそう。まつたく。

ともがらー仲間。同輩。

驚かすーはつとさせる。起<sup>レ</sup>す。

かなしーかわいい。いとおしい。かわいそ<sup>レ</sup>だ。

まもるーじつと見つめる。見張る。

ありがたしーめつたにない。尊い。

あやしー不思議だ。身分が低い。見苦しい。

をかしー趣がある。愛らしい。

はづかしー立派だ。気づまりだ。

いたづらなりーつまらない。むだだ。役に立たない。  
めでたしーすばらしい。

行く	
食べる	
見る	
来る	
尊敬語 謙譲語	尊敬語 謙譲語
— いただく — いらっしゃる	— 召し上がる — 拝見する
尊敬語 謙譲語	尊敬語 謙譲語
— 伺う	— 参る
尊敬語 謙譲語	おつしやる 申す・申し上げる
— いらっしゃる	— いらつしやる

敬語	動作主に対し、敬う気持ちを表す。
謙譲語	へりくだつた言い方で相手への敬意を表す。
丁寧語	丁寧な表現を使って、敬意を表す。

**美化語**  
「お」「ご」を使い、自分自身の言葉遣いを丁寧にする意図で用いる。

・動作主を確認し、正しく使い分けよう！

## 敬語

# 接続語

・接続語の前と後の関係をとらえよう！

転換	説明・補足	対比・選択	並列(並立)・累加	逆接	順接
前後で話題が変わっている 例・さて・ところで・では	前の事柄の説明や補いがあとにある 例・つまり・なぜなら	前後の事柄を比べたり選んだりする 例・または・あるいは・もしくは	前の事柄に並べたり、付け加えたりする内容 があとにある 例・また・それに・および	前後の内容が逆 例・しかし・ところが・だが	前後の内容が原因・理由→結果の関係 例・だから・したがって・そこで・すると・ゆえに